

し 紙 上 交 流 し 誌 わっか	れ 令 だい 第 ねん 年 6 6 ねん 年 1 かい 回 はつ 発 こ 行
はっこうしょ 発行所 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 〒980-0222 仙台市青葉区五橋2-12-2仙台市福祉プラザ8階 TEL 022-266-0294 FAX 022-266-0292 Eメール : office-p@shinsyou-sendai.or.jp	へん 編 しゅう 紙上交流事業編集委員会 せんだいしちてきょうがいしゃかんけいだんたいれんらくきょうぎかい 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 とくていひえりかつどうほじんせんたいしせいしんほんぬくしたんたいれんらくきょうぎかい 特定非営利活動法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 しゃかいふくしほうじんせんたいしょうがいしゃふくしきょうかい 社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

写真、イラスト、短歌、俳句、紹介、募集などの記事(点字のものでも可)を、お手紙やFAX・メールで随时募集しております。なお、投稿記事の文字数は、800字程度とさせていただきます。

聖ドミニコ学院中学校二年生の伊藤紗瑛さんの「祖母から
中学
生
部
門
の
最
優
秀
賞
は、
大
切
さ
が
作
文
か
ら
伝
わ
つ
て
き
ま
し
た。
と
し
た
気
づ
き
か
ら、
点
字
や
車
い
す
な
ど
に
つ
い
て
記
載
さ
れ
て
お
り、
相
手
の
立
場
に
立
つ
て
考
え
る
こ
と
につ
いた
様
々
な
こ
と
を
学
ん
だ
こ
と
に
つ
い
て
記
載
さ
れ
て
お
り、
相
手
の
立
場
に
立
つ
て
考
え
る
こ
と
の
大
切
さ
が
作
文
か
ら
伝
わ
つ
て
き
ま
し
た。

今年度も「心の輪を広げる
体验作文」については、昨年
同様、作品の多くが、実体験や
様々な経験を通じての思いや
考えが述べられており、どの
作文も、心を打たれる作品で
した。

「心の輪を広げる
体验作文」について、は、さくねん
は、仙台市立北仙台小学校
三年生の中野莉央さんの「体け
んして学んだ事」でした。この
作品は、授業の中で、ちょっと
とした気づきから、点字や車
いすなどについて調べたり、
実際に体験したりしながら、
様々なことを学んだことにつ
いて記載されており、相手の
立場に立つて考えることの大
切さが作文から伝わつてき
ました。

「心の輪を広げる
体验作文」
さいゆうしゅうしょくひん
最優秀賞作品



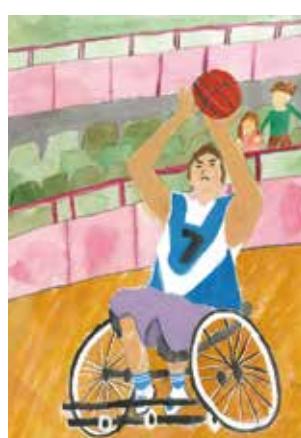
「障害者週間のポスター」は「障害者の有無に問わらず誰もが能力を發揮して、安全に安心して生活できる社会実現」をテーマに平成5年度から募集を行つてているものです。

「障害者週間のポスター」 さいゆうしゅうしょくひん 最優秀賞作品

教えてもらつたことでした。この作品は、目の見えない祖母に助けられる点をしつかり捉え、そこから現在の社会環境に視点を移しています。あわせて、個人レベルでどうあるべきなのか書かれており、「共生社会」について考えさせられる作品でした。



題名.. 心も笑顔になる社会へ
聖ドミニコ学院中学校二年
佐藤 桃香さん
だいめい
こころ
えがお
しゃかい
しやか
ねんせい
がくせいぶもん
さいゆうしゅうしょくひん
中学生部門
最優秀賞



題名.. 全身全霊でシユート
仙台市立錦ヶ丘小学校四年
佐藤 玄基さん
だいめい
ぜんしんぜんれい
せんだいしりつにしきがおかしうがつこうよねん
しょうがくせいぶもん
さいゆうしゅうしょくひん
小学生部門
最優秀賞

「わっか」の「わ」は身体・知的・精神障害者の「話」であり、おしゃべりすることで「輪」を広げ、「和」を進めよう、という意味が込められています。



仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテストは、障害者の自立と積極的な社会参加の促進を図ることを目的として、実施しているものです。今年度もとても素晴らしい作品ばかりでした。

今年は、書道の部に52点、写真の部に40点、絵画の部に44点の応募があり、審査の結果、書道の部12点、写真の部12点、絵画の部12点が入賞されました。

仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテストは、障害者の自立と積極的な社会参加の促進を図ることを目的として、実施しているものです。今年度もとても素晴らしい作品ばかりでした。

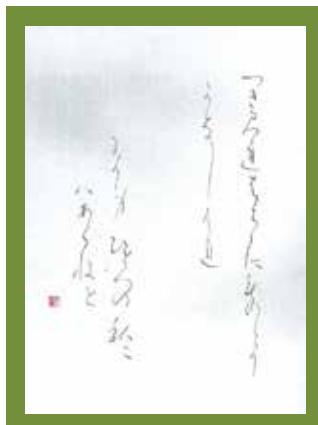
今年は、書道の部に52点、写真の部に40点、絵画の部に44点の応募があり、審査の結果、書道の部12点、写真の部12点、絵画の部12点が入賞されました。

仙台市障害者による 書道・写真・絵画コンテスト

入賞作品決定

『百人一首』

作.. 柴崎 優美さん



『遊』

作.. 佐藤 芳江さん



書道の部
金賞

『女房が美味しいかいやお弁当が美味しいかどつち?もちろん!!』

作.. 三原 章雄さん



『美の世界』

作.. 渡辺 加津子さん



写真の部
金賞

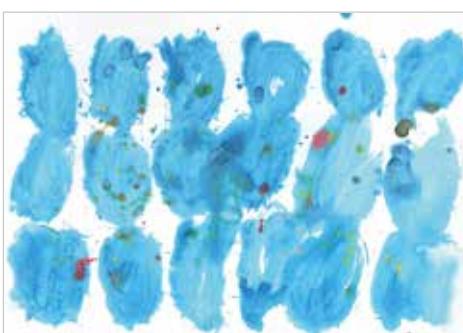
『SENDAI 光のページエント』

作.. 加藤 文雄さん



絵画の部
金賞

『キンギョ』 作.. たんぽぽさん





打楽器の先生をお迎えして、
打楽器体験。トライアングル、カス
タネットなどおなじみの楽器から、
初めて触る鉄琴、ドラムセット、
ハンドベル、カホン、ウインド
チャイムにみんな興味深々！
最後はきらきら星をみんなで
セッショントして楽しみました。

打楽器体験

ポツケの森活動の様子



ハロウインマーケット
ポツケの森では、毎年10月にハロ
윈マーケットを開催！2023
年の仮装を特別に公開します。

利用者さんみんなノリノリ
♥



宮城大学と縁があり先生方と坪
沼の農地を開墾！春には、玉ねぎと
ニンニクを収穫できる予定です。
お弁当の材料になることが目標
です！

農福連携！





しています。

きぼう園では、ひなまつり会やハロウインパーティーなど、季節に合わせたイベントが毎月行われます。クリスマス会では、ピアノに合わせて「きよし」の夜などを歌い、詩の朗読発表も行いました。そのほか、定期的に開催される体操教室では、楽しく思いっきり体を動かしています。

きぼう園の楽しい活動について

きぼう園の活動の様子



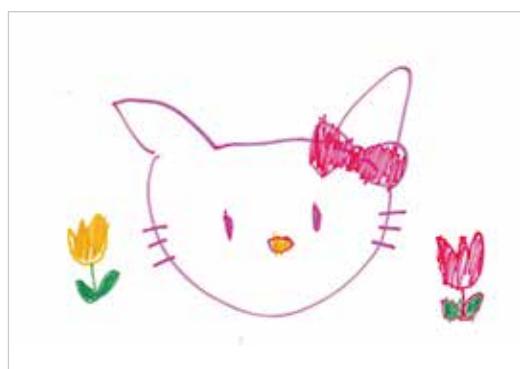
日中の活動も楽しく充実しています。

活動では、ピアノに合わせて歌い、太鼓などの楽器演奏も行います。

また創作活動では、それぞれが気持ちをこめて作品作りに取り組んでいます。

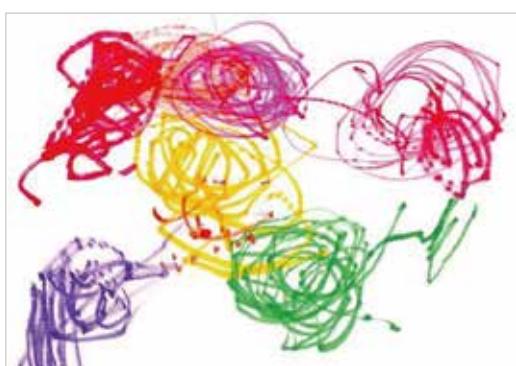


おくもの さくすずきえりこ
『贈り物』 作:鈴木江里子さん



わたしす
『私の好きなねこさん』 作:高橋恭子さん

利用者の作品紹介



だまさくおおつさとみ
『ビー玉』 作:大津里美さん



さくみうらりょう
『ぼくのタブレット』 作:三浦怜さん